

令和7年度 エネルギー消費統計調査

<調査票第1号 (b) 用> 排熱回収ボイラを用いた廃棄物発電等記入要領

排熱回収ボイラを用いた廃棄物発電、または熱源の利用を行っている場合は、以下いずれかの方法に従って調査票に記入してください

・発電および熱源の利用を行っている場合



[2ページ 記入方法\(1\)へ](#)

・発電のみ行っており、熱源の利用は行っていない場合



[3ページ 記入方法\(2\)へ](#)

・発電を行っておらず、熱源の利用のみ行っている場合



[4ページ 記入方法\(3\)へ](#)

※「スーパーごみ発電」、「ガス改質式ガス化溶融炉を用いた発電または熱源の利用」を行っている場合の記入方法については、
お手数ですがエネルギー消費統計調査事務局（フリーダイヤル：0120-716-637）までお問い合わせください

廃棄物に該当する燃料は以下のとおりです

No	燃料名	標準的な単位	注記
28	再生油(石油由来)	リットル	潤滑油等の非エネルギー利用の油を加工再生し燃焼させるもの 再生油、廃油、再生燃料油、再生工業油、回収油等含む
60	回収黒液	kg	記入するのは製紙業に限る
62	廃材	kg	木材廃材、木質端材、木くず、工場廃材(原木煮沸・製品乾燥燃料)等
63	廃タイヤ	kg	
64	廃プラスチック	kg	下記RPF 以外のプラスチックの再利用
65	RDF	kg	Refuse Derived Fuel 家庭廃棄物由来の再生燃料
66	RPF	kg	Refuse Paper & Plastic Fuel プラスチック+紙ゴミ由来の再生燃料
67	尿尿	kg	
69	木質系燃料	kg	薪、木材、木質チップ、オガライト等木質加工燃料、木材ペレット、ペレット、ホワイトペレット、バークペレット、バーク等
70	その他廃棄物利用	kg	その他の廃棄物の利用(ゴミ含む)、バイオマス(可燃ゴミ)、燃やせるゴミ、燃料チップ、コーヒー粕、麻袋等
72	バガス	kg	サトウキビの絞りかす
77	その他液体燃料	リットル	動植物由来の石油系燃料で、BDF(食用廃油の再生ディーゼル燃料等)を除く 動植物油、再生植物油、廃食油、脂肪酸ピッチ、粗脂肪酸等

※第1号(b)記入要領15ページ「(参考Ⅲ)記入すべき燃料一覧」より抜粋

記入方法(1):発電および熱源の利用を行っている場合

調査票2ページ「B2. 燃料消費」、「B3. 自家発電」

B2. 燃料消費

燃料消費量のうち、車両用燃料については以下の「車両用燃料」についてを参照のうえ、記入してください

燃料の種類	単位 (〇で囲む)	消費量計 (または金額計)	以下の説明を適用している場合、最優先の〇を付してください また、設備で消費している燃料を「消費量計」の内数として記入してください ※発電や生産工程に用いないボイラ(給湯・暖房・殺菌用等の蒸気・温水を発生するのみのボイラ)は含みません ※ヒートポンプ方式は含みません
都市ガス	m ³ ・円		<input type="checkbox"/> 発電用ボイラ (火力発電) <input type="checkbox"/> コージェネレーション <input type="checkbox"/> 生産工程用ボイラ <input type="checkbox"/> 排熱回収ボイラ(ボイラ)
LPガス (LPG、プロパンガス)	ト、m ³ ・円		
灯油	ト、円		
A重油	ト、円		
ガソリン	ト、円		
軽油	ト、円		
その他			

車両用燃料について
燃料消費量には、車両用(右記①~④)に消費した燃料を含めて記入してください
主に一般道路を走行する自家用(社用)、事業用(タクシー、トラック、バス等)の消費量は含めないでください。

記入が必要な車両用燃料

- ①工場・倉庫・空港等の構内のみで使用する車両用
- ②大型特殊車両(フォークリフト、農耕用ハンドトラクタ等)
- ③大型特殊車両(カルドーザ等)
- ④一般の輸送に従事しない特殊用油車用(救急車、警視車等)

左記①~④以外の車両用燃料を含めて記入した場合はチェックしてください

廃棄物の名称を記入してください

単位を記入してください

発電および熱源の発生に使用した廃棄物の処理量を記入してください

B3. 自家発電

① 自家発電設備を所有または管理していますか
いづれかにチェックしてください (常用・非常用は問いません)

はい いいえ → B4へ

② 所有または管理している自家発電設備のうち、稼働状況を選択し、発電量を記入してください

発電の種類	稼働状況 (〇で囲む)	単位	発電量計	うち、「調査対象事業所」以外への販売・払出量
ボイラ発電 (火力発電)	1 . 2 . 3 . 4	kWh		
コージェネレーション	1 . 2 . 3 . 4	kWh		
排熱を利用しないディーゼル・ガスタービン等発電	1 . 2 . 3 . 4	kWh		
太陽光発電	1 . 2 . 3 . 4	kWh		
風力発電	1 . 2 . 3 . 4	kWh		
小水力発電	1 . 2 . 3 . 4	kWh		
その他の発電 → 廃棄物発電	1 . 2 . 3 . 4	kWh		

「はい」にチェックしてください

「廃棄物発電」と記入してください

稼働状況について、当てはまるものを選択してください

発電量、販売・払出量を記入してください
※販売・払出量は、販売・払出を行っている場合のみ記入してください

調査票3ページ「B4. 熱源」

B4. 熱源

熱供給事業者等から熱源を購入・受入していますか、または、以下の設備で熱源を自ら発生・回収していますか
いづれかにチェックしてください

はい いいえ → B5へ

① 購入・受入量 (または金額)

② 自ら発生・回収量

③ 調査対象事業所内での消費量 (※温水・冷水発生用及び自家発電用以外)

④ 調査対象事業所以外への販売・払出量 (または金額)

熱源の種類	単位 (〇で囲む)	①購入・受入量 (または金額)	②自ら発生・回収量	③調査対象事業所内での消費量 (※温水・冷水発生用及び自家発電用以外)	④調査対象事業所以外への販売・払出量 (または金額)
蒸気	GJ・ト、円				
温水	GJ・ト、円				
冷水	GJ・ト、円				
その他	GJ・ト、円				

清掃工場での排熱

蒸気・温水・冷水等の発生量を把握していない場合はチェックしてください

「はい」にチェックしてください

単位を選択してください

排熱の発生・回収量を記入してください

排熱の消費量、販売・払出量を記入してください

※消費量は用途別に記入してください

※販売・払出量は、販売・払出を行っている場合のみ記入してください

排熱の発生・回収がある場合、具体的な熱源を記入してください
(例) 清掃工場での排熱

記入方法(2): 発電のみ行っており、熱源の利用は行っていない場合

調査票2ページ「B2. 燃料消費」、「B3. 自家発電」

B2. 燃料消費

燃料消費量のうち、車両用燃料については、以下の「車両用燃料」について、左欄の「単位」を参照しながら、記入してください。

燃料の種類	単位 (○で囲む)	消費量計 (または金額計)	以下の設備を使用している場合、設備の「消費量計」にチェックしてください。また、設備で消費している燃料を「消費量計」の「廃棄物」として記入してください。 ※廃棄物として記入しないボイラ(家庭用・業務用)の消費量、湯水を発生するボイラ(給湯用)は含まれません。また、ボイラ方式は含まれません。
都市ガス	m ³ ・円		<input type="checkbox"/> 発電用ボイラ (火力発電)
LPGガス (LPG、プロパンガス)	kg・円		<input type="checkbox"/> コージェネレーション
灯油	kg・円		<input type="checkbox"/> 生産工程用ボイラ
A重油	kg・円		<input type="checkbox"/> 熱処理用ボイラ(ボイラ)
ガソリン	kg・円		
軽油	kg・円		

車両用燃料について
燃料消費量には、車両用(左記①~④)に消費した燃料を含めて記入してください。
主に一般道路を走行する自家用(社用)、事業用(タクシー、トラック、バス等)の消費量を含めなくてください。

記入が必要な車両用燃料
①工場・倉庫・空港等の構内のみ使用する車両用
②小型特殊車両(フォークリフト、農耕用ハンドトラック等)
③大型特殊車両(ブルドーザー等)
④一般の輸送に使用しない特殊用途車両(救急車、警視庁等)

左記①~④以外の車両用燃料を含めて記入した場合はチェックしてください

廃棄物の名称を記入してください

単位を記入してください

発電に使用した廃棄物の処理量を記入してください

「はい」にチェックしてください

「廃棄物発電」と記入してください

稼働状況について、当てはまるものを選択してください

発電量、販売・払出量を記入してください
※販売・払出量は、販売・払出を行っている場合のみ記入してください

調査票3ページ「B4. 熱源」

B4. 熱源

熱供給事業者等から熱源を購入・受入していますか、または、以下の設備で熱源を自ら発生・回収していますか
いずれかにチェックしてください (常用・非常用は問いません)

はい いいえ → B4へ

稼働状況 (○で囲む)
1. 常用 (定常稼働のみ、または1年に一度も稼働なし)
2. 非常用 (稼働あり)
3. 非常用 (稼働あり)
4. 非常用 (定期点検のみ、または1年に一度も稼働なし)

熱源の種類	単位 (○で囲む)	④購入・受入量 (または金額)	⑤自ら発生・回収量	⑥調査対象事業所内での消費量 (調査対象事業所以外)	⑦自家発電用	⑧調査対象事業所以外への販売・払出量 (または金額)
蒸気	GJ・円					
温水	GJ・円					
冷水 (排水は対象外)	GJ・円					
その他	GJ・円					

⑧調査対象事業所以外への販売・払出量 (または金額)

⑨調査対象事業所以外への販売・払出量 (または金額)

排熱の発生・回収がある場合、具体的な熱源を記入してください (例) 清掃工場での排熱

「はい」にチェックしてください

単位を選択してください

排熱の発生・回収量を記入してください

自家発電用に消費した熱量を記入してください
※「⑤自ら発生・回収量」と「⑦自家発電用」には同数値を記入してください

排熱の発生・回収がある場合、具体的な熱源を記入してください (例) 清掃工場での排熱

記入方法(3):発電を行っておらず、熱源の利用のみ行っている場合

調査票2ページ「B2. 燃料消費」、「B3. 自家発電」

B2. 燃料消費

燃料消費量のうち、車両用燃料については以下の「車両用燃料」についてを参照のうえ、記入してください

燃料の種類	単位 (○で囲む)	消費量計 (または金額計)	発電用ボイラ (汽力発電)	コジェネレーション	生産工程用ボイラ	排熱回収ボイラ (ガス炉の排熱)
都市ガス	m ³ ・円					
LPGガス (LPG、プロパンガス)	kg・m ³ ・円					
灯油	kg・円					
A重油	kg・円					
ガソリン	kg・円					
軽油	kg・円					
(燃料名記入)	(単位記入)					

以下の設備を使用している場合、設備の「品名」を記入してください
また、設備で消費している燃料を「消費量計」の内数として記入してください
※発電や生産工程に用いないボイラ(給湯・暖房・加湿機等の蒸気・湯水を発生するもののボイラ)は含みません
※ヒートポンプ方式は含みません

車両用燃料について
燃料消費量には、車両用(右記①～④)に消費した燃料を含めて記入してください
主に一般道路を走行する自家用(社用)、事業用(タクシー、トラック、バス等)の消費量は含めないでください。

記入が必要な車両用燃料

工場・倉庫・空港等の構内のみ使用する車両用
 小型特殊車用(フォークリフト、農耕用ハンドトラクタ等)
 大型特殊車用(ブルドーザ等)
 一般の輸送に使用しない特殊用途車用(救急車、観音車等)

左記①～④以外の車両用燃料を含めて記入した場合はチェックしてください

B3. 自家発電

自家発電設備を所有または管理していますか
いすれかにチェックしてください。(常用・非常用は問いません)

はい いいえ → B4へ

設備状況 (○で囲む)	単位	発電量計	
		うち、「調査対象事業所」以外への販売・払出量	
ボイラ発電(汽力発電)		1 - 2 - 3 - 4	
コジェネレーション		1 - 2 - 3 - 4	
排熱を利用しないディーゼル・ガスタービン等発電		1 - 2 - 3 - 4	
太陽光発電		1 - 2 - 3 - 4	
風力発電		1 - 2 - 3 - 4	
小水力発電		1 - 2 - 3 - 4	
その他の発電→具体的に()		1 - 2 - 3 - 4	

廃棄物の名称を記入してください

単位を記入してください

熱源の発生に使用した廃棄物の処理量を記入してください

「いいえ」にチェックしてください

※排熱回収ボイラを用いた廃棄物発電の他に自家発電設備を所有または管理している場合は、①は「はい」を選択し、②を記入してください

調査票3ページ「B4. 熱源」

B4. 熱源

熱供給事業者等から熱源を購入・受入していますか、または、以下の設備で熱源を自ら発生・回収していますか
いすれかにチェックしてください

はい いいえ → B5へ

・発電用ボイラ(汽力発電)、コジェネレーション、生産工程用ボイラ(B2.燃料消費)で燃料消費量の記入が必要
・排熱回収ボイラ
<記入不要>
・発電や生産工程に用いないボイラ(給湯・暖房・加湿機等の蒸気・湯水を発生するもののボイラ)
・ヒートポンプ方式

熱源の種類	単位 (○で囲む)	④購入・受入量 (または金額)	⑤自家発生・回収量	[調査対象事業所]内での消費量		⑥自家発電用	⑦[調査対象事業所]以外への販売・払出量 (または金額)
				⑧温水・冷水発生及び自家発電用以外	⑨温水・冷水発生用		
蒸気	GJ・t・円						
温水	GJ・t・円						
冷水	GJ・t・円						
その他	GJ・t・円						

⑧ 蒸気・温水・冷水等の発生量を把握していない場合はチェックしてください

清掃工場での排熱

「はい」にチェックしてください

単位を選択してください

排熱の発生・回収量を記入してください

排熱の消費量、販売・払出量を記入してください

※消費量は用途別に記入してください

※販売・払出量は、販売・払出を行っている場合のみ記入してください

排熱の発生・回収がある場合、具体的な熱源を記入してください
(例) 清掃工場での排熱